

一、18章の不思議

マタイの福音書18章は不思議な章です。イエスさまの口から「教会」という

17節です。〈それでもなお、言つことをを
聞き入れないなら、教会に伝えなさい。
教会の言つことさえも聞き入れないな
ら、彼を異邦人か取税人のように扱いな
さい〉とあります。〈教会〉、すなわち「神
に呼び集められた集会」ができたのは、
イエスさまが十字架にかかるれて二日
目によみがえられ、五十日目に弟子た
ちの上に聖霊の注ぎがあったペントコ
ステの日です。ならば、マタイ18章の
時点では、まだ教会は誕生していない
わけです。なのにイエスさまは、なぜ
「教会」と語られたのでしょうか。実は
イエスさまが「教会」といつ」とばを語
られたと理解したのはマタイです。と
言いますのは、マタイの福音書はギリ
シア語で書かれていますが、イスラエ
ルで活動されたイエスさまはギリシア
語で語られなかつたからです。ではイ
エスさまは何語を語られたのでしょうか
か。長い間、キリスト教会は、アラム語
を話しておられたと理解されてきました
た。ですが、イエスさまはヘブル語（ヘ
ブライ語）を話しておられたという説

が出てきて、かなり有力になつていま
す。それを語つたのが、しばしば引き合
いに出しますがシユムエル・サフライ
というポーランド生まれのユダヤ人で、
ラビの資格を取得し、ヘブライ大学の
教授で、第二神殿時代以降のユダヤ史
を専門とした方でした。ユダヤ人であ
ったイエスさまのことを探求している
何名もの学者たちも提唱しています。
そうしますとイエスさまは、「教会」と
いうギリシア語に訳されるヘブライ語
(ヘブル語)を語つたということにな
ります。それはおそらく、旧約聖書にし
ばしば登場するイスラエルの集会(「カ
ハール」ということばだったと考え
られます。そういうことから考えます
に、教会は「新しいイスラエルの集会」
という意味になります。

二、18章18節に聞く

が出てきて、かなり有力になつていま
す。それを語つたのが、しばしば引き合
いに出しますがシュムエル・サフライ
というポーランド生まれのユダヤ人で、
ラビの資格を取得し、ヘブライ大学の
教授で、第一神殿時代以降のユダヤ史
を専門とした方でした。ユダヤ人であ
つたイエスさまのことを探して、研究して
何名もの学者たちも提唱して、います。
そうしますとイエスさまは、「教会」と
いうギリシア語に訳されるヘブライ語
(ヘブル語)を語つたということにな
ります。それはおそらく、旧約聖書にし
ばしば登場するイスラエルの集会(「カ
ハール」ということばだったと考え
られます。そういうことから考えます
に、教会は「新しいイスラエルの集会」
という意味になります。

イエスさまは、どういう意味で「この」
とばを語られたのでしょうか。18節は、
15節の「また、もしあなたの兄弟が
なたに対し罪を犯したなら、行って
二人だけのところで指摘しなさい。そ
の人があなたの言うことを聞き入れる
なら、あなたは自分の兄弟を得たこと
になります」につながっています。きよ
うだいが罪を犯した場合に、すなわち
神の御意思に背を向けるようなことを
意図的にしてしまった場合です。教会
が指摘しても、当該者が神の御意思に
背を向け続けるなら神も許さず(赦さ
ず)、悔い改めるなら、すなわち神に立
ち返るなり神もきようだいを許す(赦
す)という意味になります。ですが適用
としては、もっと広くしてかまわない
と思います。と言いますのは、16章19

19節、20節を見てまいります。〈まことに、もう一度あなたがたに言います。あなたがたのうちの一人が、どうなことです。天におられるわたしの父はそれをかなえてくださいます。一人か三人がわたしの名において集まっているところには、わたしもその中にいるのです。〉とあります。(二二)で私共が考えるべきは、19節のことばは18節とそのまつながっているのか、それとも19節から別のことばを語られたのかです。「もう一度(略)言います」と訳しているのは、新改訳旧版と新改訳2017です。18節までに述べたことと別のことばを語られたとして訳出しているのが、口語訳、新共同訳、フランス語会訳、聖書協会共訳です。

三、18章19節、20節に聞く

いるからです。〈わたしはあなたに天の御国の鍵を与えます。あなたが地上でつなぐことは天においてもつながれ、あなたが地上で解くことは天においても解かれます〉と。〈こちらを見ますとも解かれます〉と。〈こちらを見ますとも「天」は、すなわち「神の御住まい」は、「地上」と、すなわち「私たちが生活している領域」とかなり近いという意味で受け取ることができます。祈ったことは、聖書に聞くな、神に聞かれていることを知ります。

19節、20節を見てまいります。〔まことに、もう一度あなたがたに言います。あなたがたのうちの一人が、どんなことでも地上で心を一つにして祈るなら、天におられるわたしの父はそれをかなえてくださいます。一人か三人がわたしの名において集まっているところには、わたしもその中にいるのです。〕とあります。〔…〕で私共が考えるべきは、19節のことばは18節とそのままつながっているのか、それとも19節から別のことを語られたのかです。「もう一度〔略〕言います」と訳しているのは、新改訳旧版と新改訳2017です。18節までに述べたことと別のことを語られたとして訳出しているのが、口語訳、新共同訳、フランス語会訳、聖書協会共同訳です。